

# こどもニュース

2019年度  
プレゼント特集  
12.17 発行



クリスマスおめでとうございます。

イエス・キリストの誕生という真のクリスマスを祝い、礼拝できることに感謝します。

人々が何千年も待ち焦がれていた救い主が暗く汚れた家畜小屋の、しかも餌を入れる桶に寝かされているとは、誰が想像したことでしょうか。そしてそのことを神様が真っ先に知らされたのは、当時のローマ皇帝や律法学者や宗教家ではなく、無名の牧人(羊飼い)たちでした。このことは神様が子ども達のように、最も小さく力を持たないものの近くにおられる方を顕著に表しています。そして私たちも子どものように神に近づける者でありたいと思います。

イエス・キリストは全ての人を照らす“まことの光”と聖書は述べます。今日も世界のどこかで戦争があります。搾取する者が富み、されるものが貧困や飢餓に耐えています。私たちの生活の豊かさの先に地球温暖化による子ども達の未来の危うさがあります。しかしそのような暗闇をも“まことの光”が照らされます。私たちが何を成すべきかを求め祈りたいと思います。

クリスマス讃美礼拝を迎えるまでの子ども達の時間はとても温かなものでした。讃美の歌声があちらこちらから聞こえ、プレゼントや飾りの製作に奮闘する可愛い姿。それら一つ一つの準備を楽しみ取り組む時、また苦手、緊張、恥ずかしさ、我慢などと葛藤しながら取り組む時、そのすべてのことを互いに受け入れ合い励まし合う子ども達の素晴らしさ、クリスマスを祝うのに相応しい姿として沢山見させていただきました。

アドベントの期間をご一緒に多くの準備と喜びに与らせていただき、保護者の皆様に心から感謝いたします。父母の会を通してのクリスマス準備、証の会、クリスマス・トランペットコンサート、聖書を読む会、讃美歌を歌う会、クリスマス讃美歌練習、園芸の会のリース飾り、お祈りの会、くろみスタッフ、そして落ち葉掃きなどの見えないご奉仕。どれもこれも園がお願いしたことではなく皆様が動かされた業。この園は皆様に支えられている幸いに包まれています。どのような教えよりも貴いことを子ども達は感じ心に蓄えてクリスマスを迎えることが出来ます。感謝です。

馬淵宣子



年長さんからのプレゼントはマフラーです。



今年、年長さんは色々なものを編んできました。夏のキャンプで使った荷物用タグを三つ編みで、秋には三つ編み縄跳びを、その後は座布団のウィビング・・・そして、このクリスマスには毛糸でリリアン編みに挑戦しました。

子ども達に「毛糸で編み物をしてみなさい！」と話した時、「えーっ」という声が多くあがりました。その「えーっ」には（楽しそう）（できるかな）（どんな風にするの？）（ワクワクする）etc.様々な思いが詰まっていたように感じました。

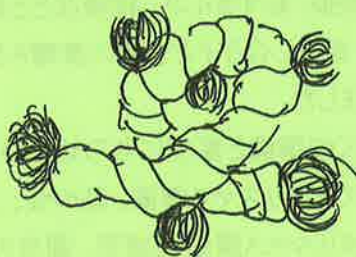
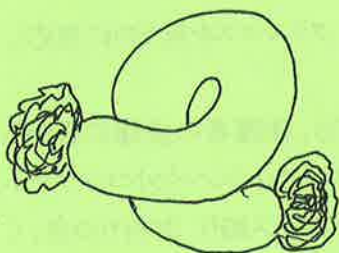
編み始めは「これでいいの？」「あってる？」と保育者に何度も何度も確認する子ども達でしたが、編み進んでいくうちに手が慣れてくると、讚美礼拝やキャロリングで歌う曲を歌いながら、編んでいくこともありました。

「クリスマスプレゼントに〇〇頼んだんだ」「一緒！私も〇〇」「私はまだ考え中」「サンタさんにお手紙書いたよ」等まるで、編み物クラブのようにたわいもないお喋りも楽しんでいました。そんな子ども達が仕上げに入ると「これ、喜んでくれるかな」「どんな顔するかな」「ドキドキする」とプレゼントを贈る喜びを感じているような会話が聞かれるようになりました。プレゼントを贈る人の気持ちを想像したり、手渡した時をイメージしながらドキドキしている子ども達に愛おしさを覚えました。

集中してサッと編み上げる子もいれば、一日、30分ずつと決めて編んでいく子、毎日昼食後に編んでいた子・・・と一人ひとりが自分のペースで編み上げました。デザインも一人ひとりが考えて決めています。

編み始めと途中、編み終わりと編み目の変化から編み込んでいった工程が、見てとれます。ポコポコした編み始めはご愛嬌♡(๑!ω!๑)

この冬、手作りマフラーで心も身体も暖めてください。



編み機もプレゼントです。ご家庭で一緒に編み物を楽しんでください。「これはお母さんのだから、次はお父さんに編んでプレゼントするんだあ」と話してくれた子もいました。



## ねんちゅうさんからのプレゼントは…？

☆何ができあがるんだろう？？

おうちの方へのクリスマスプレゼント♪今年も「自分たちで作って渡したい！」という声が聞こえてきました♡クリスマスカードには、ひとりひとり思いを込めて、ツリーや雪だるまなどの素敵な絵を描きました。

そして今回、子どもたちにプレゼントの正体を明かさず、制作をすることにしました。わくわくしながらプレゼント作りがスタート！次々と増えていくアイテム…。完成したら何になるのかと、想像しながら作ることを楽しみました！



☆ほそくてなかなか難しい…。

まずは、長い割り箸と短い割り箸に模様描き。細長いものに細かく描く活動は新鮮！子どもたちの個性が溢れます。箸の端から端まで大胆に塗る子。サインペンを全色使って、虹色の箸に仕上げる子。箸の上の方だけ模様をつける子。1本に10分以上かけてじっくりと仕上げている子や、「おとな用とこども用かなあ。」とお友だちと楽しくおしゃべりしながら作っている子もいました♪



☆丸めて丸めて…お団子？お豆？

続いて、紙粘土を使って小さな丸を作りました。「お父さん指の頭くらいの大きさで、ピンクを10粒、黄色を10粒作ってね」と伝え、作り始めると…。意外に真ん丸でツルツルの粒を作るって難しいっ!!手のひらの上でころころ転がし、大きささまざまな大きさの丸が出来上がりました。10粒ピッタリ作る子もいれば、丸めることが楽しくなって20粒近く作り「おおすぎたあ～」と笑っている子も♡紙粘土のフニャフニャした感触が気持ち良く、もみもみしながら柔らかくほぐしている時間がとても嬉しそうだった子もいました。



☆数を数えるのは得意だよ！

短い板 2 枚、長い板 2 枚、土台となる板 1 枚を自分で数えておぼんに取りました。「長いのは 2 個で、短いのも 2 個で…」と話を聞いてよく理解していました。その後、やすりがけもしっかり行うことができました。

☆枡作りはなかなか難しい～！

豆(紙粘土)を入れる箱を作り、立体製作に挑戦！！短い板と、長い板を土台となる板にボンドで貼り組み立てたのですが、説明を聞いている時は「うん、うん」と分かっていたようなのですが、いざ作り始めると…。「う～ん…」「わからない」とあちらこちらから声が…。長い短いはどの子も理解していましたが、どちらにどの長さの板を貼ったら良いのか、少し苦労している子もいました。でも最後まで諦めず作ることができました！

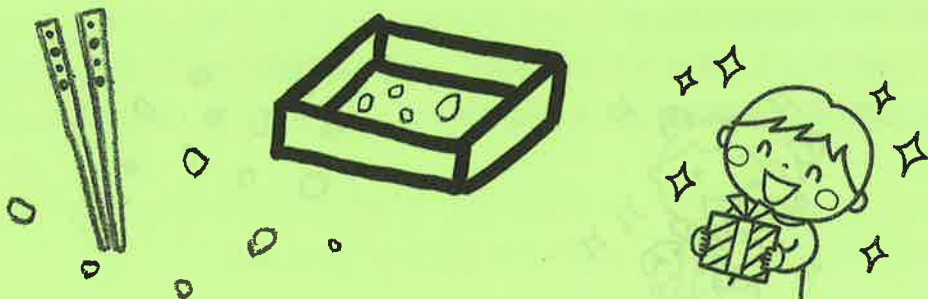
☆プレゼントの名前はみんな決めました

完成後、どんなゲームになると思うか聞いてみました。「箱の上にもう一つの箱をのせて…うーんよく分からない」とか「あっ、分かった！マリオメーカーだ！」という子もいました。そんな中一人の子が「豆を箸でつかんで箱の中に入れるゲーム？」と言うと他の子ども達も「なるほど～」という反応でした。みんなで名前を決めようと提案すると色々な名前を考えてくれました。はこまめゲーム、まめとりゲーム、まめいれゲーム、おはしでつかむゲーム等々。そして“まめつかめゲーム”と言う名前に決まりました。とっても良い名前ですね！

年中さんが一丸となって話し合いをしている姿を見て成長を感じました。ああ、もうすぐ年長さん何だとしみじみ思いました。その後みんなでゲームを楽しみ、とっても盛り上がりましたよ。ラッピングも子ども達がしました。

子ども達が一生懸命心を込めて作ったプレゼント。是非この冬休み子ども達とたっぷり遊んで楽しい時を過ごして頂けたらと思います。

(Rina & Aki)



★ ☆ **クリスマスカード** ☆ ★

★ ☆ **すごろく** ☆ ★

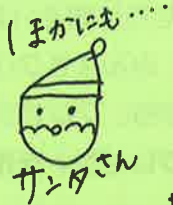
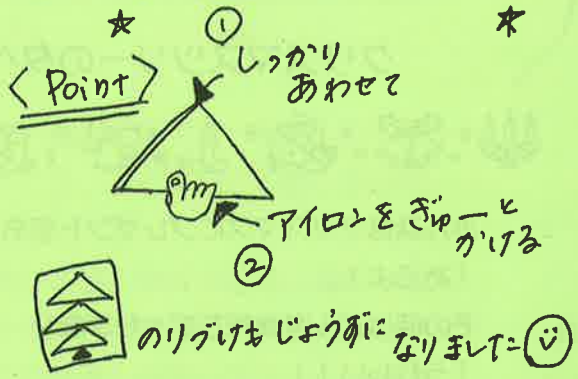
年少さんからのプレゼントは...



【折り紙でツリーを作ったよ】

七夕飾りづくりの頃から、折り紙の三角折りを繰り返し経験している年少さん。

「さんかくをおって、クリスマスツリーをつくるよ～」と伝えと、  
 「もうできるよ～！」「かんたん！！」と自信满满！！  
 “おやまとおやまを合わせて……アイロンもしっかりかけて……”  
 ポイントもしっかりと押さえ、上手な三角ツリーができました！

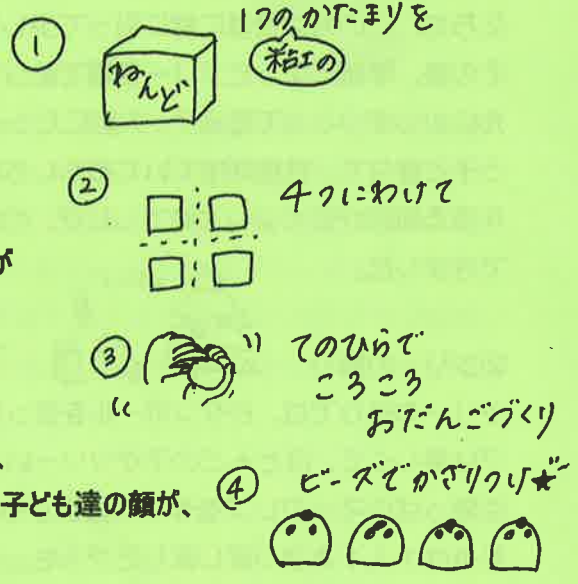


【カードに絵を描いたよ】

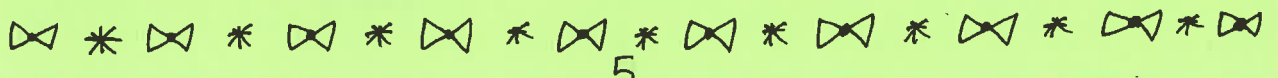
「○をふたつ重ねると、雪だるまになるよ」  
 「□にリボンをつけると、プレゼントになるね」  
 「線を重ねて描いていくと、雪の結晶になるよ」と、色々な絵の描き方をはじめに紹介しました。  
 描き始めると、みんな真剣に雪の結晶や雪だるまに挑戦していました。なんでも“やってみよう！”と思える年少さんたち、素敵だなあと感じました。

【すごろくのコマをつかったよ】

もうひとつのプレゼントは、すごろくです！  
 子ども達は、紙粘土でコマづくりに挑戦しました。  
 1つの粘土のかたまりを4つに分けて、手のひらでコロコロ～～くるくる～～お団子を作りました。  
 お外でどろ団子を作ったり、お部屋での粘土遊びの経験があるからか、お団子がとっても上手だった年少さんたち。  
 「これはパパのコマで～こっちはママの～」とコマによって大きさを変えている子どもも♪  
 最後にビーズで飾り付けをしました。小さなビーズでしたが、指先でしっかりと持って、ポンドを付けて……集中している子ども達の顔が、なんだかちょっとお兄さん・お姉さんの顔に見えました☆



すごろくの台紙には、自由に絵を描いたり色を塗ったり、マスの中にお題を書き込んだりしてください♪  
 世界に一つだけのすごろくで、ぜひたくさん遊んでくださいね～！（あゆみ）



## にじぐみさんからのプレゼントは

### クリスマスツリーのタペストリー&クリスマスカードです☆



みんなはクリスマスにプレゼントをもらったことある？

「あるよ！」

その時はどんな気持ちだったかな？

「うれしい！」



プレゼントをもらおうと嬉しいね。神様も私たちに明るいおひさまや夜、お水や食べ物、たくさんものをプレゼントしてくれたね。みんなもクリスマスに、おうちの人に嬉しいプレゼントをしたいね。でもせっかくだから、プレゼントのことは渡すまで内緒にしようね！そんなお話を子どもたちとして、プレゼントを作り始めました◎☆

#### 【クリスマスツリーのタペストリー】

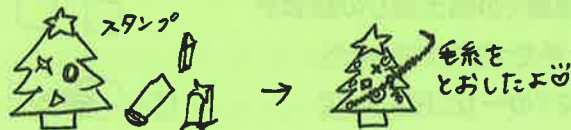
##### ①ツリーの土台作り



半分に折った画用紙を線に沿ってツリーの形を切りました。いつもおしゃべりな子どもたちも、この時は慎重に線に沿って少しずつハサミを動かしていました。

その後、厚紙に切ったツリーを糊で貼っていきました。糊の量を「これくらい？」と指先に少しずつとって塗る子、大胆にたっぷり糊を手に取り手がベタベタになってしまう子と様々で、性格が出ていておもしろかったです。ツリーは子どもたちにとっては糊を塗る範囲が広く少し大変でしたが、どの子も画用紙の端まで頑張って糊を塗ることができました。

##### ②ツリーの飾り



ツリーの飾りでは、片ダンボールを使ったスタンプとひも通しを経験しました。スタンプは楽しくて、ほとんどの子がツリーいっぱいスタンプをしていました。ひも通しでは葉っぱのネックレスを作った経験からか、上手に穴に毛糸を通すことができました。毛糸は1人1本ずつ渡しましたが「もっとやりたい！！」と2本目の毛糸に挑戦する子もいました。

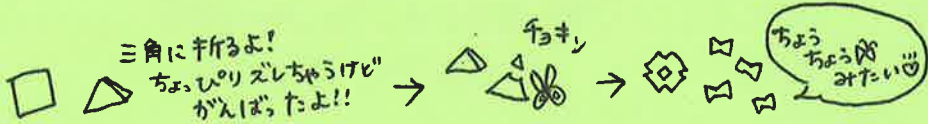
【天使のクリスマスカード】

①天使作り



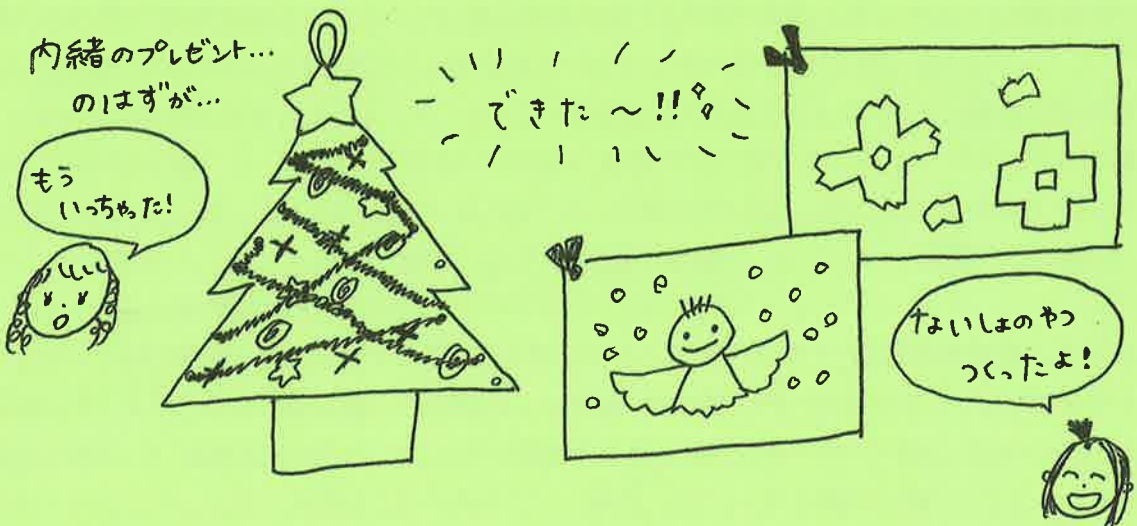
クレパスを使い、天使の顔を描きました。顔の色を塗ることで塗り込みの経験や、顔を描く経験をしました。天使に髪飾りを付けている子、まだまだ顔を描くのは難しいけど、なんとなく顔らしく描けるようになった子と様々ですが、どの子もしっかりとした筆圧で描くことができました。天使の身体や羽はレースペーパーを使い、糊の経験を積み重ねていきました。また天使の周りには黄色の絵の具でスタンプをして、星を表現しました。

②切り紙



切り紙でカードの飾りつけもしました。4分の1の折り紙でも楽しく切り紙をすることができました。小さい折り紙を三角に折って折って折って...細かい模様の切り紙に挑戦する子もいました。また、切りすぎてバラバラになってしまうのも楽しくて、一片を取り出して「ちょうちょうみたいになった!」と嬉しそうにしている子もいました。この切り紙がちぎれてしまわないように糊を貼るのはちょっぴり難しかったけれど、プレゼントということもあって諦めずに取り組むことができました。

子どもたちがハサミ・糊・クレパス・折り紙...と今までの経験を活かして心を込めて作った初めてのクリスマスのプレゼントです♡  
お家に飾って、素敵なクリスマスを迎えてもらえたらと思います。



つい、嬉しくて おうちの方に  
おはなししちゃう にじみさんでしたっ  
(chiaki)